



園内は5つのゾーンに分かれており、亡くなられた方たちを思い、祈りを捧げる「祈りのゾーン」、暮らしのなかの憩い・コミュニケーションの場となる「憩いのゾーン」、海沿いの堤防を越えて広浦湾を眺められる「海を望むゾーン」、これからの震災復興の象徴を担う「日和山ゾーン」、震災の教訓を未来へと伝承する「遺構と伝承ゾーン」で構成されています。

祈りのゾーンに建立された慰霊碑の高さは、この地に押し寄せた津波の高さと同じです。芳名板には、名取市民の犠牲者と市内で亡くなった方の芳名が刻まれています。

古くから地域のランドマークである日和山からは、閑上地区一帯を一望。巨大津波で流失した閑上湊神社と富主姫神社を祭っています。近隣には名取市震災復興伝承館（P79）と津波復興祈念資料館 閑上の記憶（P81）もあるので、併せて訪れてみてください。

日和山の頂上に祭られていた神社は津波により流失。クラウドファンディングにより平成25年（2013）に新たな社殿が建立された。かつてこの日和山一帯は、地域の祭りが開かれ、地域住民が集まる場所だった



平板ブロックで震災前の閑上の地形、幹線道路などを表現した「遺構の広場」。閑上小学校前歩道橋の一部が遺構として公開されている。発災時この歩道橋に人々が避難し、たくさんの命が救われた



犠牲者を追悼する鎮魂の場として、また震災の記憶を語り継ぎ、人々が集い憩うための空間として整備。津波と同じ高さで建てられた慰霊碑のそばには、天皇陛下が皇太子時代に慰問され、詠まれた歌碑もある

●なとりし  
名取市

●なとりしんさいめもりあるこうえん  
名取市震災メモリアル公園

慰霊を目的に整備された都市公園

名取市の被害状況

最大震度	6強
浸水面積	27km <sup>2</sup>
最大浸水深	13.1m
全壊	2,801棟
半壊	1,129棟
一部損壊	10,061棟
死者	954人
行方不明者	38人
負傷者	208人

※被害状況のデータについては、注釈がないものはP.11下段に記載の資料に準拠  
※空欄または「不明」としているものは準拠資料の通りに掲載

慰霊碑  
公園

車椅子OK

施設DATA

●なとりしんさいめもりあるこうえん

名取市震災メモリアル公園

☎ 022-384-2111 (名取市建設部都市計画課) MAP P115C4

📍 名取市閑上東3地内

🚗 仙台東部道路名取ICから車で5分

👁️ 見学自由

🚗 あり (大型バス:あり)

？ ？ 考えてみよう

Q1 広い園内で、遠くからでも目に飛び込んでくる慰霊碑。大空へと高く伸びるデザインは、どんなイメージで制作されたのでしょうか？

Q2 遺構の広場は震災前の閑上地区を思い描けるように工夫されています。使用されている平板ブロックは、ある物を使って製作されました。それは何でしょうか？

A1 震災により犠牲になられた方たちが天に昇っていくイメージを表すとともに、復興に向けた決意を表している。

A2 閑上地区から出た震災がれきで、平板ブロックを製作した。